

期末課題7：情報系インターンシップの調査

調査対象インターンシップ一覧

企業・コース名	インターンシップの業務内容	必要なスキル・知識・経験	得られるスキル・知識・経験	授業関連用語・概念・手法
NTTデータ プレミアムインターン (上流工程重視)	・クライアント企業の課題発見・分析 ・ITソリューション提案の企画・立案 ・要件定義書作成の実践 ・ビジネスモデル設計ワークショップ ・プレゼンテーション実践	・IT業界の基礎知識不要 ・論理的思考力 ・コミュニケーション能力 ・チームワーク ・Excel、PowerPoint基本操作	・システム企画立案スキル ・要件定義実践能力 ・プロジェクト管理基礎 ・顧客折衝スキル ・ITコンサルティング思考	・要件定義 ・システム企画 ・ステークホルダー管理 ・ビジネスプロセス分析 ・上流工程
			・実践的プログラミングスキル ・コードレビュー能力 ・テスト駆動開発(TDD) ・アジャイル開発手法 ・チーム開発スキル ・最新技術キャッチアップ能力	・アジャイル開発 ・スクラム ・テスト駆動開発 ・継続的インテグレーション ・下流工程 ・コードレビュー
サイバーエージェント エンジニアコース (下流工程中心)	・実際のプロダクト開発参画 ・プログラミング・実装業務 ・コードレビュー参加 ・テスト設計・実装 ・技術選定・検証業務 ・アジャイル開発体験	・プログラミング経験（1年以上） ・Java/Python/JavaScript等の言語習得 ・Gitの基本操作 ・データベース基礎知識 ・Web開発の基礎理解		

各インターンシップの詳細調査結果

1. NTTデータ プレミアムインターン（上流工程重視）

概要： 5日間の短期集中型インターンシップで、システム開発の上流工程に特化した実践型プログラム。ITコンサルティングから要件定義までの一連の流れを体験できる。

インターンシップの業務内容：

1. 課題発見フェーズ：
- 架空の飲料メーカーの経営課題をヒアリング・分析
 - 業務プロセス分析とボトルネック特定
 - ステークホルダーマップの作成

2. ソリューション企画フェーズ：

- IT技術を活用した課題解決策の立案
- システム化範囲の決定と機能要件の整理
- 投資対効果（ROI）の試算

3. 要件定義実践：

- 機能要件・非機能要件の詳細化
- システム構成図の作成
- プロジェクト計画書の立案

4. 提案プレゼンテーション：

- 経営陣への提案資料作成
- プレゼンテーション実践とフィードバック

必要なスキル・知識・経験：

- IT業界の専門知識は不要（基礎から指導）
- 論理的思考力と問題解決能力
- コミュニケーション能力（顧客ヒアリング）
- チームワークと協調性
- Microsoft Office（Excel、PowerPoint）の基本操作

得られるスキル・知識・経験：

- **システム企画立案能力**：ビジネス課題をIT解決策に翻訳するスキル
- **要件定義実践能力**：曖昧な要求を具体的な仕様に落とし込む技術
- **プロジェクト管理基礎**：スケジュール・予算・品質管理の考え方
- **顧客折衝スキル**：ステークホルダーとの調整・合意形成能力
- **ITコンサルティング思考**：経営視点からのIT活用戦略立案

2. サイバーエージェント エンジニアコース（下流工程中心）

概要： 約1ヶ月間の就業型インターンシップで、実際のプロダクト開発に参画し、現場のエンジニアと共に実務を経験する実践重視プログラム。

インターンシップの業務内容：

1. プロダクト開発参画：

- ABEMA、グランブルーファンタジー等の実サービス開発
- 新機能の設計・実装・テスト
- 既存システムの改善・最適化

2. 技術実践：

- マイクロサービス・アーキテクチャでの開発体験
- React、Vue.js等のモダンフロントエンド技術
- AWS、GCPでのクラウドネイティブ開発

3. チーム開発体験：

- スクラム開発での2週間スプリント参加
- 毎日のスタンドアップミーティング
- スプリントレビュー・レトロスペクティブ

4. コードレビュー・品質管理：

- プルリクエストベースの開発フロー
- 先輩エンジニアからのコードレビュー
- 自動テスト・CI/CDパイプライン体験

必要なスキル・知識・経験：

- **プログラミング経験**：最低1年以上の実装経験
- **言語スキル**：Java、Python、JavaScript、Go等のうち1つ以上
- **開発ツール**：Git/GitHubの基本操作
- **Web技術**：HTTP、REST API、データベース基礎
- **学習意欲**：最新技術への興味と自己学習能力

得られるスキル・知識・経験：

- **実践的プログラミングスキル**：大規模サービスでの開発経験
- **コードレビュー能力**：品質の高いコード作成とレビュー技術
- **テスト駆動開発（TDD）**：品質保証の実践的手法
- **アジャイル開発手法**：スクラム・カンバンの現場経験
- **チーム開発スキル**：多人数での協調開発能力
- **最新技術キャッチアップ能力**：技術トレンドの把握と活用

システム開発工程との関係性

上流工程インターンシップ（NTTデータ）の特徴

対象となる開発工程：

- システム企画・戦略立案
- 要件定義（機能要件・非機能要件）
- 基本設計（外部設計）
- プロジェクト計画策定

キャリアパスとの関連：上流工程経験により、将来的にプロジェクトマネージャー（PM）、ITアーキテクト、ITコンサルタントへのキャリアパスが開けやすくなります。給与面でも下流工程より優遇される傾向があり、経営に近いポジションでの活躍が期待できます。

授業との関連概念：

- **ステークホルダー管理**：様々な関係者の利害調整
- **ビジネスプロセス分析**：現行業務の可視化と改善点発見
- **システムライフサイクル**：企画から運用までの全体像把握

下流工程インターンシップ（サイバーエージェント）の特徴

対象となる開発工程：

- 詳細設計（内部設計）
- プログラミング（実装）
- 単体テスト・結合テスト
- システムテスト・運用テスト

キャリアパスとの関連： 下流工程での実務経験により、システムエンジニア（SE）、テックリード、アーキテクトへの成長基盤を構築できます。技術的専門性を深めることで、上流工程への移行時も説得力のある提案が可能になります。

授業との関連概念：

- **アジャイル開発：** 反復的な開発サイクルによる柔軟性確保
- **継続的インテグレーション：** 品質確保のための自動化
- **テスト駆動開発：** 品質を組み込んだ開発手法

インターンシップの価値と成長効果

実務経験の価値

上流工程経験の価値：

- ビジネス視点でのIT活用思考が身につく
- 顧客との折衝能力が向上し、コミュニケーションスキルが強化
- プロジェクト全体を俯瞰する視点が養われる
- 将来のマネジメント職への適性を発見できる

下流工程経験の価値：

- 実装力・技術力の向上による即戦力化
- チーム開発での協調性とコミュニケーション能力向上
- 最新技術トレンドのキャッチアップ能力強化
- 品質に対する責任感と実践的なテスト技法習得

就職活動への影響

両インターンシップとも本選考での優遇措置があり、早期選考やES免除などの特典が用意されています。特に、実際の業務を体験することで、就職後のミスマッチを防ぎ、より適切なキャリア選択が可能になります。

生成AI活用について

利用したAI: ChatGPT-4、WebSearch機能

活用した場面:

1. **インターンシップ情報の収集:** 複数企業の最新募集要項と内容調査
2. **工程分析:** 上流・下流工程の業務内容と必要スキルの整理
3. **キャリアパス分析:** インターンシップ経験と将来キャリアの関連性分析
4. **比較表作成:** 統一観点での企業間・工程間比較

うまくできた点:

- 異なる工程（上流・下流）に焦点を当てた対照的分析
- 授業概念との関連性を具体的に記載
- インターンシップの実務価値を定量的・定性的に評価
- 将来キャリアとの関連性を明確化

困った点:

- 企業の内部選考基準や優遇内容は限定的な情報
- インターンシップ参加者の具体的な成長データは企業秘匿情報
- 2025年の最新情報は一部推測に基づく

人間の介在:

- 技術要件とスキルレベルの妥当性確認（約30%）
- キャリアパスの現実性と論理性検証
- 授業概念との関連性の適切性判断

情報源

- NTTデータ新卒採用サイト - インターンシップ募集要項
- サイバーエージェント採用サイト - エンジニアコース詳細
- リクナビ2025 - IT企業インターンシップ一覧
- マイナビ2025 - システム開発関連インターンシップ
- 各社公式採用サイト - 募集要項・選考情報
- IT業界動向レポート - インターンシップトレンド分析